

PALMiCE2からPALMiCE2Hへの移行について

第1版 2006年11月

Computex®
株式会社 コンピューテックス

CS0009(A)0611

目次

1. はじめに	1
2. インストール	1
3. プロジェクト・ファイルの互換性について	1
4. その他、定義ファイルの互換性について	1
5. 起動について	2
6. オプション製品の互換性について	4
6-1 Linux アプリケーション・デバッグ・ライブラリについて	4
6-2 高速ダウンロードプローブのモニターについて	5
6-3 ETM フレキシブルアダプタについて	5
7. その他、注意事項	5
7-1 アイコンの変更	5
7-2 低速クロックのモード	5

1.はじめに

本説明書は、PALMiCE2 ARM(CSIDE Version4 または Version5) から PALMiCE2H ARM(CSIDE Version5) へ移行する場合の注意事項について説明しています。

PALMiCE2H の詳細な機能につきましては、PALMiCE2H のユーザーズ・マニュアルと CSIDE のオンライン・マニュアルをご覧ください。

2.インストール

PALMiCE2H の CSIDE は PALMiCE2 とは異なるファイル名やフォルダにインストールされますので両方の CSIDE をインストールして頂いても結構です。また、USB I/F のデバイス・ドライバやライセンス・ツールは同じ物を使用していますのでマスターCD にある物か、下記 URL にある最新バージョンをインストールしてご使用下さい。

- デバイス・ドライバ (<http://www.computex.co.jp/support/download/interface.htm>)
- ライセンス・ツール (http://www.computex.co.jp/support/download/license_tool.htm)

3.プロジェクト・ファイルの互換性について

プロジェクト・ファイル(拡張子:cpf)は PALMiCE2 の上位互換です。

PALMiCE2 のプロジェクト・ファイルで PALMiCE2H を起動することはできますが、一旦プロジェクト・ファイルに上書き保存したものは PALMiCE2 で使用することはできません。

4.その他、定義ファイルの互換性について

下記のファイルにつきましては、PALMiCE2 との互換性を保っておりますので、そのままご使用頂けます。

- マクロファイル(拡張子:mcr)
- IO 定義ファイル(拡張子:io)
- ワークスペース・ファイル(拡張子:cwf)

下記のファイルにつきましては、PALMiCE2 との互換性を保っておりますが、ファイルの格納フォルダが異なります。必要な場合は、ファイルをコピーしてご使用下さい。

- NOR フラッシュデバイス・ユーザ定義ファイル(ファイル名:UserFlash.def)
- NAND フラッシュデバイス・ユーザ定義ファイル(ファイル名:NANDUserFlash.def)
- ビットマップ・ファイル
(ファイル名:UserToolbarS.bmp、UserToolbarL.bmp)
(ファイル名:UserToolbar_New_S.bmp、UserToolbar_New_M.bmp、UserToolbar_New_L.bmp)

【格納フォルダの違い】

PALMiCE2 : C:\Program Files\CSIDE\ETC\PALMiCE2 ARM

PALMiCE2H : C:\Program Files\CSIDE\ETC\PALMiCE2H ARM

下記のファイルにつきましては、互換性がありません。

- デスクトップファイル(拡張子:dsk)
- 履歴ファイル(拡張子:chf)

5.起動について

スタートメニューから CSIDE for PALMiCE2H ARM を起動させるとエディットモード(何もウィンドウが表示されない状態)で起動しますので、メニュー[ファイル][開く][プロジェクト]で PALMiCE2 のプロジェクト・ファイルを選択して起動させます。

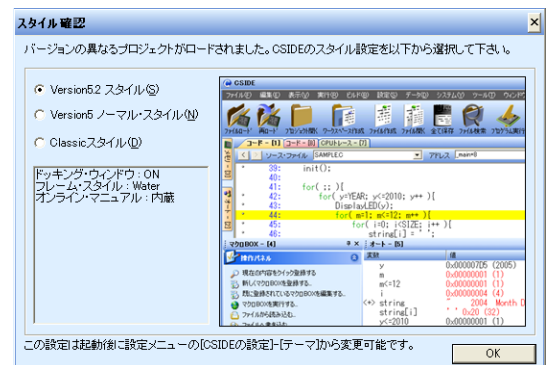
PALMiCE2H の CSIDE Version5 では CSIDE のスタイルが大幅に変更された為、PALMiCE2 の CSIDE Version4 のプロジェクト・ファイルで起動された場合は、CSIDE のスタイルを選択するダイアログが表示されます。

Version4 のスタイルを希望される場合は、[Classic スタイル]を選択して頂くことで、Version4 と同じスタイルでご使用頂くことができます。また、スタイルの変更はデバッガを起動した後も、メニュー[設定][CSIDE の設定][テーマ]で変更することができます。

CSIDE Version5 のスタイル

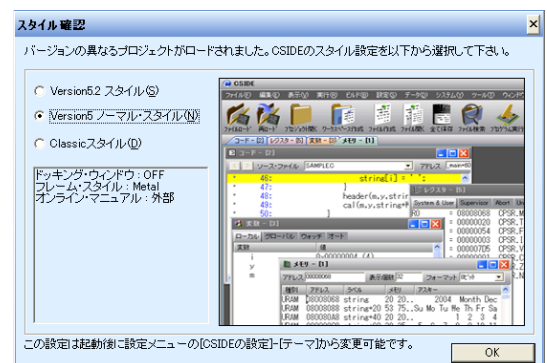
Version5.2 スタイル

デフォルトで一部のウィンドウをドッキング・ウィンドウで開きます。メイン・ウィンドウのテーマはデフォルトで Water に設定され、オンライン・マニュアルの表示は内蔵ブラウザで表示されます。



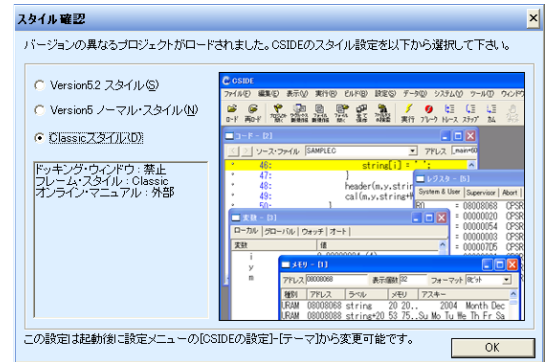
Version5 ノーマル・スタイル

デフォルトで一部のウィンドウをチャイルド・ウィンドウで開きます。メイン・ウィンドウのテーマはデフォルトで Metal に設定され、オンライン・マニュアルの表示は内蔵ブラウザで表示されます。

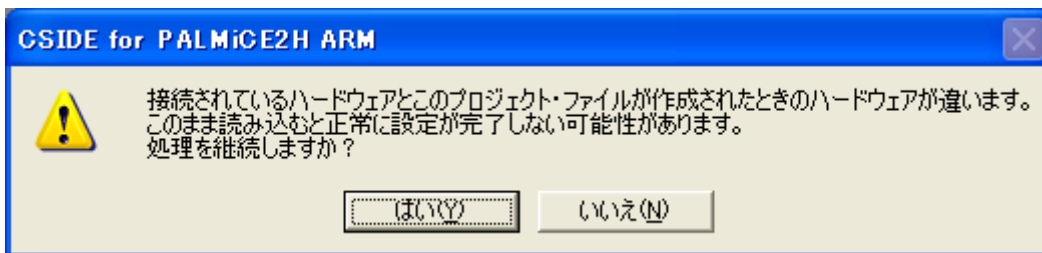


Classic スタイル

ドッキング・ウィンドウはサポートされません。メイン・ウィンドウのテーマは Classic に設定され、オンライン・マニュアルの表示は外部ブラウザで表示されます。このスタイルは CSIDE Version4 と同じスタイルです。



PALMiCE2 のプロジェクト・ファイルで起動させると以下のようなエラーが表示されますが、ここでは[はい]を選択して下さい。



設定内容に間違いがなければ、プロジェクト・ファイルへの保存を行って下さい。保存の方法は下記の 3 つです。

- メニュー[ファイル][上書き保存][プロジェクト]
- メニュー[ファイル][名前をつけて保存][プロジェクト]
- メニュー[ファイル][終了]で[プロジェクトを保存して終了]をチェックして終了

PALMiCE2 のプロジェクト・ファイルへ上書き保存しようとした場合は、以下のようなエラーが表示されますので、保存方法を選択して下さい。



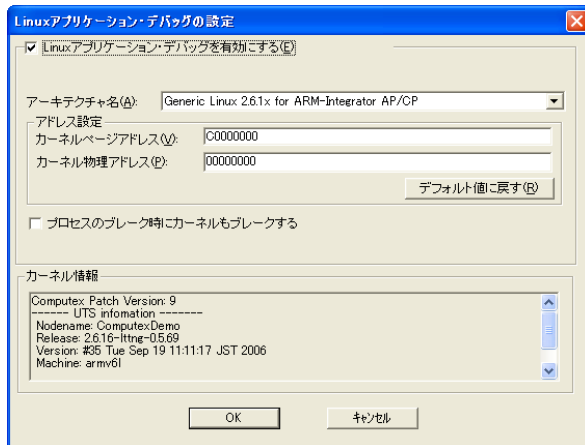
6. オプション製品の互換性について

6-1 Linux アプリケーション・デバッグ・ライブラリについて

カーネルのパッチは、PALMiCE2 との互換性を保っておりますので、そのままご使用頂けます。
PALMiCE2 の CSIDE が Version4 の場合、Linux デバッグを有効にするまでの手順が変更されています。

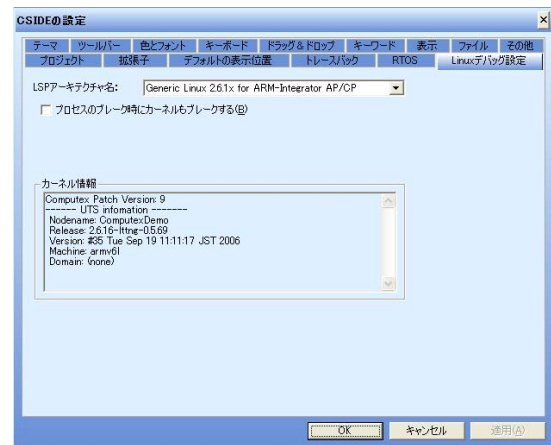
PALMiCE2 CSIDE Version4

メニュー[ファイル][Linux アプリケーション・デバッグ
の設定]で Linux の設定と Linux デバッグモードへの
切り替えを行う。

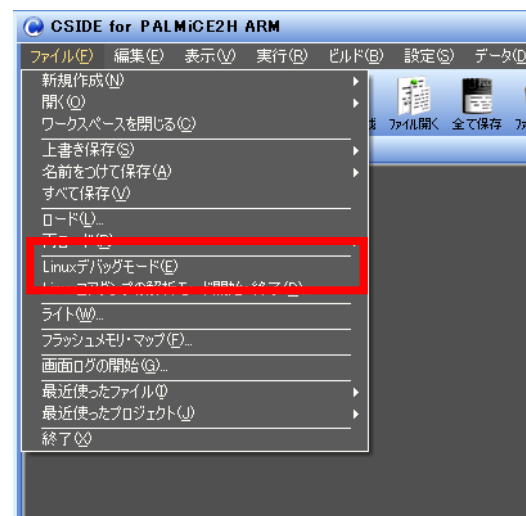


PALMiCE2H CSIDE Version5

メニュー[設定][CSIDE の設定]の[Linux デバッグ
設定]タブで Linux の設定を行う。



メニュー[ファイル][Linux デバッグモード]で Linux
デバッグモードへの切り替えを行う。



詳しくは Linux アプリケーションマニュアルのオンライン・マニュアルの「CSIDE Version4 からの変更点について」をご覧ください。

6-2 高速ダウンロードプローブのモニタについて

高速ダウンロードプローブのモニタは、PALMiCE2 との互換性を保っておりますので、そのままご使用頂きます。

6-3 ETM フレキシブルアダプタについて

PALMiCE2 では、ETM 信号のタイミング調整を ETM フレキシブルアダプタで行っていましたが、PALMiCE2H では本体の機能で ETM 信号のタイミング調整を自動で行うことができます。その為、PALMiCE2H で ETM フレキシブルアダプタはご使用頂けません。

7. その他、注意事項

7-1 アイコンの変更

PALMiCE2 の CSIDE が Version4 の場合、CSIDE の実行ファイル(拡張子: .exe)とプロジェクト・ファイル(拡張子: .cpf)のアイコンが変更されました。プロジェクト・ファイルのアイコンは、Version5 以外のものでも新しいデザインで表示されます。

PALMiCE2
CSIDE Version4



PALMiCE2H
CSIDE Version5



7-2 低速クロックのモード

PALMiCE2H では PALMiCE2 であった下記の低速クロック・モードがなくなりましたが、PALMiCE2 のプロジェクトファイルから起動された場合は、従来のモードで動作します。

- 自動追跡モード 1
- 自動追跡モード 2
- ポート参照方式

- ・本書の内容の一部、または全部を無断で使用することや、複製することはできません。
- ・本製品の内容、および仕様に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書に関する疑問点や誤り、記載もれ、ご意見、ご感想、ご要望などがありましたら当社までご連絡ください。
- ・CSIDE および COMPUTEX は、(株)コンピューテックスの登録商標です。

Computex[®]

株式会社コンピューテックス
テクニカルセンタ

〒605-0846

京都市東山区五条橋東四丁目 432-13 対嵐坊ビル 4F

TEL.075(551)0373 FAX.075(551)2585

WebSite : <http://www.computex.co.jp/>

E-Mail : support@computex.co.jp

PALMiCE2 から PALMiCE2H への 移行について

2006 年 11 月 第1版